

中井 亮一

なかい りょういち

声楽（テノール）

山口県出身 愛知県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒151-0061 東京都渋谷区初台 2-5-8
西新宿豊国ビル102

TEL：03-6721-0995 FAX：03-6721-0997

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

「声」という楽器と向き合うようになって、歌手として活動の年月を重ねるごとに益々その魅力に取り憑かれていくように思います。

自分の声。自分以外の声。

ひとりの声。みんなの声。

まだ電気の存在しなかった時代にオペラ歌手のための歌唱技術は生まれ、発展し、現代では演奏困難な曲もあるほどその芸術価値を極めたそうです。マイクを使わない生の「声」の魅力を、特に感受性豊かな子供達に“感じて欲しい”と望んでいます。

具体的には、

- ①本人によるオペラの実演（外国語 & 日本語。役柄を想像させる衣装や小道具を用いて視覚的にも関心を誘います。声楽同士の共演も可能です。）
 - ②参加型のコーナー（お腹から声を出す発声練習＋授業で取り組んだ曲や唱歌などから一曲歌ってもらう。）
 - ③まとめとして、本人による日本語歌唱
- という基本を元にご要望に応じて構成します。双方向での関わりを通じて、特に子供達の“感じる力”を大切にしていきたいと思っています。

自己PR

出身地の境遇や海外生活での体験から、遠方移動はノーストレス、大歓迎です！！全国各地の人と町、文化や歴史、郷土料理と地酒（笑）…に触れられる機会を楽しみにしています。

小～高までトランペットで吹奏楽部に所属しながらも大学から声楽を始めたこと、中学校教員や合唱団指導者としての体験など“一筋縄”ではなかった自分の履歴が、訪問先での質問や歓談の折に興味関心を持って頂けるきっかけとなれば幸いです。

PROFILE

名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業、同大学院修了。05年より渡伊、08年スカラ座音楽院オペラ研修所修了。スカラ座（合唱）をはじめフェニーチェ歌劇場、Rossini Opera Festival などイタリア各地で活躍し、『ランスへの旅』『椿姫』『ヴェネツィア国際音楽祭』などオペラや演奏会に多数出演。帰国後は藤原歌劇団の主役級テノールとして『ドン・ジョヴァンニ』オッターヴィオ（日生劇場）、『タンクレーディ』アルジーリオ（東京文化会館）、『セビリアの理髪師』伯爵（日生劇場、びわ湖ホール、兵庫芸文他）、『ランスへの旅』ベルフィオーレ（同）、『夢遊病の女』エルヴィーノ（新国立劇場）、『ドン・パスクワレ』エルネスト（ロームシアター京都）、『椿姫』アルフレード（東京文化会館）、『ファルス・スタッフ』フェントン（同）、『道化師』ベッペ（東京芸術劇場）、『ホフマン物語』ホフマン（愛知芸文）、『夕鶴』与ひょう（新宿文化センター）、『静と義経』義経（同）等多数のオペラに出演。22

年2月には新国立劇場本公演に『愛の妙薬』ネモリーノ役でデビューし成功を収めた。『メサイア』『第九』『カルミナ・ブラーナ』などの独唱、全国主要オーケストラとの共演、ソロリサイタル、ギター弾き歌いコンサートなど各種演奏会で活躍。19年にCD『日本の心を歌う』を発売。また一般合唱団の指導及び指揮、オペラ作品の合唱版編曲や、NHK全国学校音楽コンクール審査員など合唱分野でも精力的に活動している。山口県芸術文化振興奨励賞受賞。同県平生町イタリア〜ノひらお観光大使。桜美林大学、昭和音楽大学非常勤講師。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員。